

1

January, 2025
令和7年1月1日号
No.465

広
報

みやこ

「森・山・海」と「ひと」が調和し共生する安らぎのまち

大きい
いんご！
上手に
とれる
かな♪

※以下のアイコンを使用しています

日=日時、場=場所、内=内容、師=講師、¥=参加料、
他=その他、問=申し込み、問い合わせ、申=申し込み
方法、定=定員、期=申込期限、申込期間、申込受付開
始日、持=持ち物、時=時間、対=対象、! =注意事項

目次

広報みやこ No. 465_Jan. 2025

- 03 series 世界に誇る宮古のモノづくり
ホクヨープライウッド株式会社
- 04 市長の年頭のごあいさつ
- 06 市からのお知らせ
宮古市会計年度任用職員を募集／本州屈指の水揚げ 宮古真
鱈まつり! ほか
- 08 図書館情報
市立図書館 1 月の特集 ほか
- 09 各種無料相談／地域おこし協力隊便り
1 月の各種無料相談日程／地域おこし協力隊便り
- 10 まちの話題
市長と語ろうタウンミーティング／第7回津軽石郷土芸能祭
／第17回インドア・スノーバトル宮古大会／ペーパークラフ
トで来年の干支「巳」作り
- 11 みやこ未来議会2024
- 15 情報掲示板
公民館・各市民団体などの催し ほか
- 16 健康プラザ
献血でつながる“いのち”～皆さんのご協力を～
- 18 子育て情報
にこにこルームみやこ／つどいの広場／ハッピーバースデー
ほか
- 20 お知らせ
小・中学校入学予定者の指定校変更申請を受け付け ほか
- 22 スタジオから・俳句・お知らせ
- 23 ふるさと博物館
近内中村遺跡の知って欲しい「すごいこと」
- 24 まちの話題ピックアップ
おいしいグルメをおあげせ♪ みやこ“冬の味覚”イベン
トリレー



最初に、南澤果樹園の山崎慎弥さんから、栽培品種や収穫のコツ、おいしいりんごの見分け方の説明を受けました



体験後には、岩手県オリジナル品種「大夢」が配られました



大きなりんごを収穫! 参加者全員で記念に“ハイチーズ!”

1 月の納期

1 月の市税の納期

市県民税第4期

国民健康保険税第7期

1 月の夜間・休日の納税相談窓口

【夜間】○期日＝1月16日(木)

○時間＝午後5時15分～8時

【休日】○期日＝1月26日(日)

○時間＝午前8時30分～正午

※市役所への出入口は2階の市民交流センター側(東側)のみとします。ほかの出入口は施錠されていますので、ご注意ください

※市税などの納付は口座振替が便利です

問 市税務課収納係(☎68-9074)

大きいりんご! 上手にとれるかな♪

●撮影日 11月30日

●場 所 南澤果樹園(崎鍬ヶ崎)



1 月の表紙

11月30日、崎鍬ヶ崎の南澤果樹園で「宮古の農業まるごと体験～りんごの収穫～」が開催され、市内の親子連れなど21人が参加しました。

体験では「ふじ」を収穫。参加者は、教わった見分け方でりんごを選び、蜜の量を確認する体験などを通して収穫を楽しんでいました。

渡辺翔太くん(崎山小3年)は「ツヤツヤした蜜が入っているりんごを収穫することができた。自分で収穫したりんごを早く食べたい」と満足気に話しました。

地球環境の保護と住環境の充実を目指して

ホクヨープライウッド株式会社



ホクヨープライウッド株式会社とは

主に住宅の壁・床・屋根の下地などに使用される構造用合板や選挙ポスター掲示用合板を製造・販売しています。

かつては輸入材（ラワン材）を原材料としていましたが、現在は岩手県産材の杉・カラマツ・アカマツを原材料としており、使用を開始した2003年から2023年までの20年間で302万3千㎡を使用しています。

合板の製造過程で出る原木の皮や剥き

芯、端材などは、社内の製品加工工場の燃料源として無駄なく利用し、資源を有効活用した、環境負荷の少ない製品生産につなげています。

木材は「植えて・育てて・収穫できる」持続可能な資源であり、二酸化炭素を吸収して成長する木は、脱炭素化を進める現代で重要な役割を担う建築資材です。

これからも森林資源を有効に活用し、地域経済に貢献してまいります。

企業基本情報

- 所在地 磯鶏二丁目3の1
- 連絡先 ☎62-3333
- 本社 東京都文京区本郷一丁目25の5
- 代表者 代表取締役社長・井上篤博
- 創業 昭和19年1月13日
- 資本金 1億円

- 従業員数 104人（宮古工場）
- ※令和6年10月1日時点
- 業種 木材・木製品製造業
- 主製品 針葉樹構造用合板
- その他 同社ホームページ

（右記QRコード）もご覧ください



製造・販売製品（写真中央・右）



工場内部の様子



市役所1階の木製掲示板



選挙ポスター掲示板

年頭のごあいさつ

宮古市長 山本 正徳

令和7年の年頭にあたり、謹んでごあいさつを申し上げます。

昨年は、元日に能登半島地震が発生し、地震と津波による大きな被害を目の当たりにしました。本市では、救援物資や人員、トイレカーの派遣など、被災地のニーズに沿った支援を続けてまいりました。

8月には宮古市内でも台風による浸水被害があり、市民の皆様の生活にも大きな影響がありました。災害への備えの重要性を改めて感じる年でありました。

今年は皆様にとって、穏やかな一年でありますよう願っております。

昨年6月、ひとりの若者が夢を叶える瞬間に立ち合いました。市民総合体育館で行われた、重茂出身の女子プロレスラー・MIRAI選手の凱旋試合です。小学生の時に東日本大震災を経験した彼女は、復興支援イベントで見たプロレスに感動し、「いつか自分も周りに元気を届けられる人になりたい」と、女子プロレス団体に入門。その後、

「宮古で試合をして、故郷に恩返しを」と

いう夢に向かい、一步一步キャリアを重ね、昨年、その夢を実現させました。

私も、市長就任以来、宮古市のあるべき姿「安定した仕事を持って、子どもを幸せに育てられるまち」の実現に向け、一つずつ着実に、施策の実行に努めてまいりました。

令和7年も、これまでの取り組みを、さらに進めてまいります。

「宮古駅前のにぎわいを」

旧キャトル跡地を中心とした「宮古駅前再開発」。今年は、旧キャトルの建物の解体を7月に着手する予定です。また、昨年の市民ワークショップで寄せられたご意見等を参考に、事業内容などの基本計画策定を進めてまいります。市道末広町線の無電柱化事業は、3月に完了予定です。歩いて楽しめる、にぎわいのある中心市街地の整備を進めてまいります。

「脱炭素社会の実現に向けた歩みを進める」



への歩みをこの先も



地域脱炭素の実現に向けて、昨年は再エネ導入、省エネ化につながる市民向けの補助事業のメニューを増やしたほか、地産電力を活用した「電気バス」の運行を開始いたしました。「脱炭素」を、より身近に感じていただけたことと思います。

田老地区に整備中の夜間連系太陽光発電所は12月に商業運転を開始する予定です。地元参加型の発電事業となるよう、市民ファンドの準備を進めてまいります。

地域脱炭素の実現が地域内経済循環の拡大につながります。「宮古市版シユタツトベルケ」の拡充を目指し、皆で歩みを進めてまいります。

『世界と岩手を繋ぐ海の玄関口―宮古港』

これまで力を入れ取り組んできたポートセールスが実を結んでいます。昨年、宮古港は、外国客船8隻の寄港に、客船「にっぽん丸」による宮古港発着クルーズによりにぎわいをみせました。宮古の魅力は、三陸の豊かな自然が持つ景観と、「おもてなしの心」にあります。海外の乗船客への対応には、宮古市国際交流協会やボランティアの方々に活躍いただいております。地元の高校生も積極的に参加されており、海外の方とのコミュニケーションは、生徒の皆さんの貴重な学びの機会となっています。

令和7年度は13隻の外国客船が寄港予定です。心からのおもてなしでお迎えをして、交流人口の

拡大と地域経済の活性化に繋げてまいります。

『県内有数の金型コネクタ産業の集積地』

宮古市には、世界に誇れる企業が多くあります。自分たちのまちで、世界中で使われている製品が作られていることを、地域産業の担い手である若い世代に伝えてまいります。

今年2月にイーストピアみやこで開催する「第3回みやこテクノフェスタ」は、地元にある企業や産業を広く知ってもらうために令和4年度から行っている事業です。市内企業の皆様に、自社製品の紹介パネルや、実際の機器を使ったモノづくり体験ブースを出展いただきます。若者が、地元に着や誇りを持つきっかけにも繋がる取り組みです。多くの方にご参加いただきたいと思います。

『新市誕生20周年』

平成17年6月6日に新・宮古市が生まれてから、今年で20周年。市政の基本的な指針である、宮古市総合計画の後期基本計画が、7年度から11年度までを計画期間にスタートします。宮古市が、この先もさらに希望にあふれ、魅力あるまちとなるよう、市の目指す将来像「森・川・海とひとが調和し共生する安らぎのまち」の実現に向け、一歩、歩みを進めてまいります。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさついたします。

新市誕生20周年。「宮古創生」

4月1日採用 宮古市会計年度任用職員を募集

■試験日・場所・職種・採用予定人数・受験資格

1月7日(火)からハローワークの求人票で公開
※職種によっては、資格・免許・経験などがあることを条件としています。年齢要件はありません

■任期 4月1日(火)～令和8年3月31日(火)（職種により異なります）

■試験内容 書類選考、人物試験

㊦ 受験申込書とハローワークが発行する紹介状を、市総務課（市役所4階）に提出

■申込書の配布

1月7日(火)からハローワーク宮古窓口、市総務課、各総合事務所1階窓口で配布します。
市ホームページ（右記QRコード）からもダウンロードできます。



郵便での請求は「会計年度任用職員」と朱書きした封筒に、返信用封筒（140円切手を貼ったA4判の書類が入るもの）を同封し、申込先に郵送してください

㊦ 1月7日(火)～22日(水)午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く）

■受験できない人 次のいずれかに該当する人

- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで、または執行を受けることがなくなるまでの人
- 宮古市職員として懲戒免職処分を受けた日から2年未満の人
- 日本国憲法またはその下に成立した政府を、暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

㊦ 市総務課職員係（〒027-8501住所不要、☎68-9062）



保険証に関するお知らせコーナー【第4回】

広報みやこ10月1日号から各月1日号に連載中のこのコーナーも4回目になりました。今回は、皆さんから問い合わせが多い内容とその回答を紹介します。

【Q1. 資格確認書はいつごろ届くのか？】

A1. テレビや新聞、その他の情報などを見た人から、このような問い合わせを受けます。

宮古市国保の加入者と、岩手県後期高齢者医療保険の加入者には、現在お持ちの保険証の有効期限を迎えるまで、資格確認書を郵送する予定はありません。資格確認書は保険証に代わるものですので、保険証が有効な期間は、保険証を使ってください。

有効期限が切れる前（最長で7月中旬ごろ）までには「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」を郵送します。

なお、住所や氏名など保険証に記載されている事項に変更が生じた場合や保険証を紛失した場合は、保険証に代えて、資格確認書または資格情報のお知らせを交付します。

【Q2. 資格確認書は5年間使えるのか？】

A2. 社保加入者（職場から保険証が交付されている人）に発行される資格確認書は、発行元が有

効期間を5年間として交付する場合があります。法令で「最長で5年」と規定されているからです。

しかし、宮古市国保の加入者と岩手県後期高齢者医療保険の加入者に交付する資格確認書は、有効期限が次の7月31日までとなります。これは、国保と後期高齢者医療保険が、前年所得を基に医療機関で支払う一部負担金の負担割合を決めたり、高額療養費の自己負担限度額区分を決めているからです。所得年度を切り替える判定基準日は8月1日。有効期限を最長で次の7月31日までとしているのはこのためです。

㊦ 市総合窓口課国民健康保険係（☎68-9075）、同課医療給付係（☎68-9076）



「店舗の経営力向上セミナー」 「臨店コンサルティング事業」

【店舗の経営力向上セミナー】

- 日 1月28日(火)午後6時～8時30分
 場 市民交流センター2階多目的ホール
 内 「宮古商業界の遊撃手が語る オレの品揃え、ワタシの販促」をテーマに、市内事業者が登壇するパネルディスカッション。
 対 市内事業者／人 先着30人
 申 市ホームページ（右記QRコード）から申込書をダウンロードし、必要事項を記入してファクス。または申込フォーム（右記QRコード）から申し込み
 期 1月22日(水)まで



【臨店コンサルティング】

- 日 1月29日(水)午前中（1時間程度）
 場 参加希望者の店舗または事務所
 内 市内事業者の店舗や事務所に講師が訪問し、課題や計画を伺い、改善策を検討する
 人 先着2事業者
 申 電話
 期 1月15日(水)まで

【共通】

- 師 高橋幸司（Blicon 7 代表、中小企業診断士、産業カウンセラー）
 ￥ 無料
 問 市産業支援センター商 講師の高橋幸司さん
 業労政係（☎68-9067、FAX63-9120）



本州屈指の水揚げ 宮古真鱈まつり！

- 日 1月26日(日)午前10時～午後2時
 場 宮古市魚市場特設会場（臨港通）
 ※宮古駅～会場間の無料シャトルバスを運行
 内 本州屈指の水揚げを誇る「宮古の真鱈」を使った、15種類以上の多彩な料理や加工品、「至極の鱈汁」を販売するほか、地元農林水産物なども味わえます。
 ※詳しくは、市ホームページ（右記QRコード）をご覧ください
 問 宮古真鱈まつり実行委員会事務局（市水産課内、☎68-9099）



宮古の真鱈を堪能しませんか？（写真は昨年の様子）

市営建設工事の発注状況（11月着工分）

11月に着手した工事です。工事の入札契約の状況および掲載していない工事は、市のホームペー

ジ(右記QRコード)でも公表しています。

問 市契約管財課契約検査係（☎68-9070）



工事名	場所	工事期間	契約金額(円)	請負者	工事担当課
宮古市立図書館外壁改修工事	宮町三丁目	R6.11.1～R7.2.28	38,090,800	㈱キクチ工務店	生涯学習課
市道末広町線電線共同溝整備（舗装その4）工事	末広町ほか	R6.11.1～R7.3.15	28,946,500	三好建設㈱	建設課
水産学校線道路改良工事	磯鶏三丁目	R6.11.9～R7.3.15	15,655,200	㈱小成良治商店	建設課
宮古市立山口小学校消火栓ポンプ交換工事	鴨崎町	R6.11.9～R7.2.6	4,540,800	小山田電業㈱	教委総務課
里団地2号線道路改良（舗装）工事	重茂第1地割	R6.11.9～R7.3.4	11,599,500	三好建設㈱	建設課
宮古市民文化会館大ホール天井改修（建築）工事	磯鶏沖	R6.11.16～R7.9.11	217,377,600	佐々勇建設㈱	文化課
宮古市広域総合交流促進施設駐車場安全対策工事	臨港通	R6.11.16～R7.3.4	3,509,000	岩佐工業㈱	観光課
藤原海岸線自然災害防止対策工事	藤原	R6.11.16～R7.3.9	4,486,900	㈲伊藤総業	建設課



書館情報

■開館時間 ●市立図書館…水～土曜日 9:00～19:00、火曜・日曜・祝日 9:00～17:00
●田老・新里・川井分室…火～日曜日 9:00～17:00
■1月の休館日 ●市立図書館・川井分室…月曜日(13日(月)は開館)、1日(水)～3日(金)、14日(火)
田老分室・新里分室…月曜日、1日(水)～3日(金)

市立図書館

特集1:「蔦谷重三郎と楽しむ江戸文化」

『蔦谷重三郎と江戸のアートがわかる本』

歴史の謎を探る会(編)



数々の偉才を見出し、世に送り出した江戸のメディア王「蔦重」とは何者だったのか?大河ドラマをより楽しむための一冊です。

『戯れる江戸の文字絵』

楊 曉捷(著)



絵の中に文字を表す「文字絵」。どこか愛らしくてユーモアあふれる文字絵が登場する、十返舎一九の滑稽本「文字の知画」を現代語訳して解説します。

特集2:「ニョロニョロヘビどし」(こども図書室前)

☑ 干支やヘビのことがわかる本や、ヘビが出てくるおはなしを紹介します。

特集3:「LOVEレボリューション」(ティーンズコーナー前)

☑ いろいろな恋の物語や恋愛を後押しする本など「LOVE」をテーマにした本を集めました。

◇こども映画会(視聴覚室)

①1月4日(土)午前11時、午後2時
▶「年中行事アニメーション 年神様とお正月」(10分)/「こどもにんぎょう劇場～てぶくろをかいに～」(15分)

②1月11日(土)午前11時、午後2時
▶「ミッキーマウス～ミッキーの大時計～」(8分)、「くまのアーネストおじさんとセレスティーン～吹雪～」(13分)

③1月18日(土)午前11時、午後2時
▶「ジャングル大帝～友達～」(24分)

④1月25日(土)午前11時、午後2時
▶「ふるさと再生 日本の昔ばなし～天狗の隠れみの～」(8分)/「きたきつねのゆめ」(15分)

◇おはなし会(こども図書室)

☑ 1月4日、11日、18日、25日(土)午後2時30分

☑ 絵本・紙芝居の読み聞かせ

◇図書館シネマ大人のための映画会(視聴覚室)

☑ 1月18日(土)午後3時

☑ 「プロジェクトX挑戦者たち～運命の船『宗谷』発進/極寒 南極越冬隊の奇跡～」(86分)

1月のイベント情報

◇図書館福袋

新刊を中心に、図書館員が選んだ本の福袋を貸出します。

☑ 1月4日(土)

【一般】①午前10時②午後2時
【こども・ティーンズ】午前10時

※福袋がなくなり次第終了

■個数【一般】①20袋②10袋
【こども】10袋【ティーンズ】5袋

☑ 借りられるのは、1人1袋のみです。本はご返却ください。

◇電子図書館使い方講座

☑ 1月11日(土)午後1時30分

☑ 電子書籍の借り方・探し方・返し方について

☑ スマートフォンかタブレット <共通>

各種イベントの詳細は、市立図書館ホームページ(右記QRコード)をご覧ください。

場・問 市立図書館(☎62-2414)

田老分室

(田老公民館内)

【特集】「笑福・招福」

☑ 新年を笑顔で過ごせるような、楽しく愉快な本を集めました。

新里分室

(新里生涯学習センター内)

【特集】「笑う門には福来る」

☑ クスツと笑える本を紹介します。

川井分室

(北上山地民俗資料館内)

【特集】「落語」

☑ 誰もが楽しめる芸能「落語」にちなんだ本を紹介します。

移動図書館車

「うぐいす号(田老・新里・川井)」
1月の運行日程

地区	運行日・駐車時間	場所
新里	16日	10:40～10:55 和井内深山産直付近
	30日(木)	11:00～11:15 刈屋・澤口氏宅前
		11:30～11:45 刈屋・高橋理容所前
		13:10～13:30 新里中学校前
		13:45～14:00 愛福祉会前
		14:15～14:30 茂市駅付近
田老	17日	10:15～10:30 檜内・宮古市消防団第29分団檜内器具置き場付近
	31日(金)	10:50～11:05 末前・伝承館前
		11:20～11:35 三王災害公営住宅
		13:00～13:30 10号棟付近
		13:45～14:00 グループホームおもつべ
川井・閉伊川コース	17日(金)のみ	14:30～15:00 三陸鉄道根待駅付近
	15日(水)	9:45～10:00 泉山氏宅前
		10:20～10:35 門馬出張所前
		10:50～11:00 ウォーキングセンター
		11:05～11:35 大倉氏宅前
		11:40～11:50 「道の駅」区界高原
		12:40～12:50 やまびこ産直館
		13:05～13:35 川井中学校
		13:50～14:00 特産品加工施設
		14:10～14:20 箱石地域振興センター
川井・小国川コース	22日(水)	14:25～14:40 片栗御供養様前
		9:40～9:50 ユーニット
		10:00～10:10 赤沢集会所
		10:20～10:30 上湯沢集会所前
		10:35～11:00 小国出張所
		11:10～11:20 横道氏宅前
		11:25～11:35 大久保バス停
		13:05～13:35 川井小学校
川井・小国川コース		13:50～14:00 むつわ荘

各種無料相談 ～一人で悩まずに～

1月の無料相談会の日程です。★は要予約、●は他に希望日があれば要相談。

相 談		日 時	場 所	予約・問い合わせ
1月の各種無料相談	★弁護士相談	毎週木曜日午前10時～午後3時 ※2日(木)を除く	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	
	人権相談	毎週水曜日午前10時～午後4時 ※1日(木)を除く	盛岡地方法務局宮古支局（☎62-2337）	
	行政相談	●14日(火)午前9時～正午	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	
	公証人相談 (遺言相談)	●14日(火)午前9時～正午	宮古公証役場（陸中ビル2階、☎63-4431）	
	★くらしとお金の 安心相談会	9日(木)午後1時～5時 ※8日(水)までに要予約	市市民相談室 (市役所1階)	信用生協盛岡事務所 (☎019-653-0001)
	★交通事故相談	28日(火)午後1時～3時 ※24日(金)正午までに要予約	市市民相談室（市役所1階、☎68-9081）	

また、周防大島町では、6次産業化による地域経済の循環を促進するため、地域おこし協力隊員が、地元産品を活用した商品の開発や、観光客への案内などを行っています。



愛媛県伊予市にある下灘駅から瀬戸内海をバックに参加した皆さんと！

私の地域おこし協力隊としての任期も残りわずかとなりましたが、退任後も宮古市に残り、仕事や暮らしを続けていきたいと考えています。今回の研修で得た知識を生かして、私だからこそできる活動を模索しながら、地域のキーパーソンになるための努力を引き続き重ねてまいります。

一般社団法人地域活性化センター主催の「先駆的の地域づくり現地調査」に参加し、愛媛県伊予市と山口県周防大島町を訪問してきました。

この調査の目的は、先進的なまちづくりを行う地域の人々との対話、施設・団体の見学から、自身の地域や活動に応用できる事例を発見することです。

環を生み出したジャム販売店の成功事例などを調査しました。各地域とも熱意あふれる人々と出会い、密度の濃い学びの時間を過ごすことができました。

今回の調査で共通して感じたことは、官民が連携し、同じ方向性や熱量を持って地域づくりに取り組んでいる点、また、地域おこし協力隊や集落支援員といった移住者が地域のキーパーソンとなり、外部からの視点を生かして活動することによって「この地域を何とかしなければ」という機運が地域全体に高まっている点です。

第54回 八島悟さん



地域おこし協力隊の八島です。宮古市の皆さんには、日頃から活動に対してご理解・ご協力をいただき本当にありがとうございます。今回は、先日参加した「先駆的の地域づくり現地調査」についてお話しします。

宮古市地域おこし協力隊
フェイスブックページで
情報発信中！
https://www.facebook.com/miyako.chikokoshi/



地域おこし協力隊便り

宮古市
地域おこし
協力隊
MIYAKO CHIKOKOSHIKIRYOKU TAIKAN



第7回津軽石郷土芸能祭

力強い演舞で観客を魅了

12月1日、津軽石小学校体育館で「第7回津軽石郷土芸能祭」が開催されました。

津軽石地区の栄通太鼓、津軽石新町太神楽、津軽石さんさ踊り、根井沢剣舞、法の脇獅子舞のほか、山田町の「山田大神楽」が演舞を披露。郷土芸能の迫力ある舞の数々に、会場からは惜しみない拍手が贈られました。

長洞美保子さん（72）は「素晴らしい見応えだった。郷土芸能が今後も長く続くように次の世代へ引き継いでいってほしい」と話しました。



市長と語ろうタウンミーティング

まちづくりへの意見を交わす

11月23日・24日、地域の住民と市長らがまちづくりについての意見を交わす「市長と語ろうタウンミーティング」が、宮古・田老・新里・川井の4地区で行われました。令和2年度から始まった事業で、広く市民の声を聞き、市政に活かすための取り組みです。初めに山本市長が宮古駅前の再開発や災害資料伝承館の整備などについて説明。その後に行われた意見交換では、参加した市民から、地域の課題や市の取り組みなどについての発言がありました。



ペーパークラフトで来年の干支『巳』作り

ペーパークラフトに挑戦

12月12日、田老公民館で「ゆうゆう講座ペーパークラフトで来年の干支『巳』作り」が開催され、6人が参加しました。

参加者は、紙にシールを貼って顔や模様を付けたたり、細長く切った紙を輪つなぎにしてヘビの形を作りました。

友人と参加した山本幸子さん（田老）は「輪つなぎで紙を繋げていく作業は子供の頃を思い出した。ものづくりが好きなのでとても楽しかった」と笑顔で話しました。



第17回インドア・スノーバトル宮古大会

全カプレーで勝利を目指す

12月7日、市民総合体育館で「第17回インドア・スノーバトル宮古大会」が開催され、小学生の部・親子の部・ミックスの部に計15チーム150人が出場し熱戦を繰り広げました。

インドア・スノーバトルは、布製のカラーボールを雪合戦のように投げ合う競技です。

加藤玲亜さん（新里小5年）は「みんなで楽しみながらプレーできて良かった。チームワークを発揮できてうれしい」と優勝した喜びをかみしめていました。



みやこ未来議会2024

みやこ未来議会は、本市の次代を担う市内の高校生を対象に、市民としての自覚やまちづくりへの関心を高めてもらうことを目的に行われている事業です。

陸中宮古青年会議所が主催し、今年で5回目の開催となりました。

みやこ未来議会への歩み

議会当日に向けて、全3回のオリエンテーションが行われました。その様子の一部を写真で紹介します。



①



②



③



④



⑤



⑥

- ①陸中宮古青年会議所の因幡理事長より議員の委嘱状が手渡されました
- ②山本市長の講話。市の重点事業などの施策について理解を深めました
- ③議場を見学し、市議会議員に質問などを行いました
- ④⑤陸中宮古青年会議所のメンバーや市職員と意見交流会を行いました
- ⑥本番に向け、自分たちの考えを伝えることができるよう質問通告書を作成しました

12・13日では11月3日に開催された議会当日の様子をお伝えします。





宮古高校委員会 宮古高校

齊藤^{りん} 凜議員（2年、写真左）
藤原^{めい} 萌衣議員（2年、写真右）

問① 市のSNSの掲載内容がポスターやイベント告知であり、若者や観光客向けに写真や動画の活用が必要である。市の今後の発展やまちづくりに向け、幅広い年代と市内の人に対するPRが必要であるが、今後のSNS活用の強化について、見解を伺う。

答① II SNSは、興味をもてるインパクトのある情報発信が必要である。年代ごとにアプリの利用率に大きな差があり、発信内容、ターゲットの年代などを分析し、誰にどんな情報をとどけるのか整理し、情報発信を行う。

問② II インスタグラムについて、既存のハッシュタグ「#トコトコみやこ」を利用し、市の投稿を市民が再投稿することで、情報を広めることができる。映える情報発信、観光客向けの情報発信について、見解を伺う。

答② II SNSは様々な利用目的があり、市民に向けた速報性があるもの、観光客向けの情報発信のものなどがある。ハッシュタグを使い分けるなどして、情報伝達手段の特性を見極め、しっかり情報発信していく。



新うりぼ～委員会 宮古商工高校（商業）

鳥居^{けん} 旬議員（3年、写真左）
山崎^{あおい} 葵唯議員（1年、写真中央左）
山本^{ゆま} 侑菜議員（1年、写真中央右）
佐々木^{ひかる} 輝流議員（2年、写真右）

問① II 本市に外国客船が寄港することで、大きな経済効果があるが、市外へ観光する方も多く、機会損失がある。乗船客を市内に留める必要があるが、取り組みについて伺う。

答① II 客船寄港後に通訳ガイドや交通事業者、商店街などから状況を聞き取り、乗船客や乗組員の行動パターン、お買物の傾向を分析し、都度受入体制の改善につなげている。今後市内での効果が拡大するよう、歓迎事業と受入態勢の一層の充実を図っていく。

問② II 子どもを幸せに育てられるまちの実現には、子どもを持つ親に対し、ニーズに応じた支援が必要である。どのような方法でニーズの把握や評価を行っているのか伺う。

答② II 宮古市子ども・子育て会議を設置し、ニーズや評価に対する意見をいただくほか、今年度は子育て当事者に対しニーズに関するアンケート調査を実施した。また、子育て支援事業利用者への定期的なアンケート調査や市民意識調査など、様々な機会を通して評価をいただき、子育て支援施策に生かしている。





チーム鯖委員会 宮古水産高校

畠山果蓮議員（1年、写真左）
竹林佳寿也議員（1年、写真右）

問① 地域のイベントが減少し、若者の活動場所が少なく、賑わいが減っている。若者が集まれる場所が必要だと考えるが、若者の居場所づくりの取り組みについて伺う。

答① 新たなハード整備だけではなく、既存の施設のイノベーションや若者の活動を後押しするソフト的な施設を組み合わせることも重要であり、若者や子育て世代の方々など、市民の皆様の御意見や御協力をいただきながら有効な施策を検討していく。

問② 利用者が減少し、バスの本数が減っている。バスを利用したいが、待機時間が長いなど、利用しない生徒がいる。市内の高校に無償のスクールバスを導入してはどうか。

答② 導入には学校行事に合わせた時間調整バス車両や運転士の確保など懸念事項が多くある。また、利用者の減少による減便や路線廃止などサービス低下につながり、市民生活に影響がある。既存の鉄道やバスの利便を向上させ、カバーできない地域には二丁ズに応じで運行するデマンド交通の導入も検討する。



タラレバ委員会 宮古水産高校

崎田瑞稀議員（2年、写真左）
後藤琉夏議員（2年、中央）
嶋琳々依議員（2年、写真右）

問① 郷土を誇り、次世代につなぐ、人づくりのためにも、市内の高校に在学している生徒を対象とした「みやこ高校生夢プロジェクト応援補助金制度」を創設してはどうか。

答① 既存の補助制度に高校生枠を設けるなど、高校生が活用しやすいものとなるよう取り組んでいく。

問② パートナースhip・ファミリースhip制度について、教育現場での取り組み状況について伺う。

答② 第5次宮古市男女共同参画基本計画に基づき、性の多様性への意識啓発や理解、関心を深めるための事業に取り組んでいる。教育現場では、教育活動のあらゆる機会をとらえ、人権教育としての、自他の生命を大切に、他者の人権を尊重する心を育てる指導を継続している。



映え委員会 宮古商工高校（工業）

芳賀凌議員（2年、写真左）
佐藤優晴議員（2年、写真右）

問① 田代地区にある宮古市野外活動センターは、利用者のアンケートを基に整備され、利用しやすくなったが、現地を確認したところ、ゴムマットや手すりがあるまま残っているなど、廃墟感が感じられる状態である。今後、どのように整備していくか伺う。

答① 今後の施設整備については、宮古市野外活動センター運営協議会の中で、方向性を定めることとしており、地元の方の意見も聞きながら、検討している。

問② 野外活動センターでは、現在、テントサウナや森のカフェなどのイベントが実施されているが、倉庫には活用されていない物がある。今後の利活用について伺う。

答② ツリークライミングやピアノ演奏会、テントサウナ体験など、自然を活用したイベントの開催により、地区の魅力の発掘と、地元の人材の育成を図ってきた。物品はイベント用に整備した物であるが、イベント以外での活用については、今後検討していく。



みやこ未来議会を振り返って



宮古高校委員会
斉藤凜

本番に向け準備をしていく中で、多くの学びを得ることができ、宮古市がより良い街になるためにすべきことを中心に考えることができました。とても貴重な経験で参加してよかったと思います。議会までの3ヶ月間で宮古について知るだけでなく、将来の宮古がどうあって欲しいかを考えることができました。



宮古高校委員会
藤原萌衣

準備の大切さや、対象についてよく知ることが大事だと分かりました。本番では、心臓がばくばくして言いたいことが整理できなくなり、緊張に打ち勝つことや慣れが重要だと学びました。普段は体験できないことや、参加しないと知ることができなかったことがたくさんあったのでとても貴重な経験になりました。



新うりば～
委員会
山崎葵唯

以前は、人前に出て発表することが苦手でしたが、山本市長に自分の考えを伝えることができ、以前よりも自分に自信を持つことができました。また、委員会の中で意見交換をする中でコミュニケーション能力も向上したと思います。今回の経験をこれからの生活でも生かして頑張っていきたいです。



新うりば～
委員会
鳥居 旬

議場で宮古市長や市の職員の皆様、傍聴に来ての方々に前に質問するのは緊張しました。宮古市について考え、普段はできない議場で質問をするという良い経験をできました。

今後は宮古市について考える機会を提供される側から、提供する側になって、宮古市をさらにいい街にしていきたいと思います。



トラレバ委員会
嶋 琳々依

委員会として活動する中で、コミュニケーション能力が必要だと学びました。本番では、緊張で再質問などをするできませんでした。また、他の委員会の質疑では、宮古市についてさらに詳しく知ることができ、宮古市全体が良い場所になればいいなと思いました。



チーム鯖委員会
竹林 佳寿也

本番では、緊張しながらも、自分なりの考えを伝えることができました。市長と面と向かって言葉のキャッチボールをするというとても貴重な経験ができました。宮古市をより良くするためにどのような取り組みが行われているのか知ることができました。



映え委員会
芳賀凌

夏休みから活動を始め、約3ヶ月頑張ってきました。キャンプ場に行き、インタビューをしたり、見学などをして宮古市を深く知る良い機会になりました。本番では、自分の意見を市長に直接伝えることができたので、この経験を生かし、将来を考えたいと思います。



映え委員会
佐藤優晴

事前オリエンテーションから青年会議所の皆さんに支えられ、通告書を作成することができました。

本番では、自分の思いを自分なりに伝えることができ、とても良い経験になりました。今回出た提言が採用され、さらに良い宮古市になると良いなと思いました。

陸中宮古青年会議所理事長 因幡幸助



多くの皆さまのご協力の下、みやこ未来議会は5回目を終えることができました。

高校生議員の皆さんの宮古市をより良いまちにするために必要だと考える着眼点の多様性や市に対する思いの強さに驚きました。

我々も負けないう活動を続け、熱い思いを持った若者がより活躍できる仕組みを作り続けていきます。高校生の皆さんのこれからの活躍を楽しみにしています。

宮古市議会議長 橋本久夫



若者が集まる場所、高校生のスクールバス、高校生夢プロジェクト制度といった高校生に関わる質問から、SNS発信、インバウンド観光、子育て支援、パートナーシップ・ファミリーシップ制度、野外活動センターの活用といった宮古市を住みよく、魅力あるまちにするための質問が見受けられ、皆さんのふるさと宮古を想う気持ちが伝わってきました。今後も市政に関心をもって、社会の一員に成長してくれることを願っています。共に頑張って参りましょう。



- 会員募集の記事は掲載しないこととしていますので、ご了承ください
- 行事の内容などは変更となる場合がありますので、詳しくは主催者に問い合わせてください

市企画課

▼第17回みやこ縁結びイベント

● 日 2月1日(土) ①午前10時 ②午後2時
● 内スピードデート ● 対 20歳から45歳
の独身男女※市内在住または在勤の人
を優先 ● ①男女各8人 ● ②【男性】千
円【女性】500円 ● ③メール
ルフォーム(下記QRコード)
● 期 1月23日(木)午後4時まで
● ④市企画課次世代交流支援室 (公) ⑤
5021)



新里生涯学習センター

▼新春そば打ち体験講習会

●**回**1月26日(日)午前10時〜午後1時
●**師**新里グリーン・ツーリズムそば打ち研究会
●**対**中学生以上の市民
●**先**着8人
●**¥**千円
●**申**電話
●**期**1月5日
(日)午前9時から
●**場**・問新里生涯学習センター
(☎72019)

うみまちひろば

▼実践工クセル講座

●(日)1月18日(土)・19日(日)午前9時30分
～午後4時30分 ●(内)中級者向けの機能
を学ぶ ●(師)三陸NPO支援センター ●

対基礎ができる人  10人  1600円  パソコンは用意します

▼マネー講座「NISAを始めよう！」

● 日 1月22日(水)・24日(金)午後7時～8時30分 ● 内 N I S A の説明、始め方を学ぶ ● 師宮本良雄 ● 20人 ● ￥200円

《共通》 ● 申電話 ● 他参加料は前日までにお支払い願います ● 場・間 うみまちひろば (宮古市地域創生センター、 ☎7133)

開催・募集など

▼新春冬休みキャンペーン♪お得に
「宮古うみねこ丸」に乗ろう!!
《宮古市民割》● 回 1月1日(水)～13日
(月)※7日(火)は運休 ● 対市民

●対平成16年～平成17年生まれの人
 《共通》●¥〔大人〕1200円〔小学生〕600円
 ●閩岩手県北自動車株式会社

▼新春将棋大会【宮古市将棋名人戦】

● ① 1月3日(金)午前10時 ● 場 宮古市消防第一分団屯所2階 ● 対 どなたでも(初段以上、有級者、中学生以下の3クラス) ● ￥500円(中学生以下200円) ● 間 日本将棋連盟宮古支部・坂下(☎090・8498・7783)

▼閉伊川探鳥会

●回 1月12日(日)午前8時30分～10時30分
●場 ふれあい公園駐車場 ●内 オジロワシ、カモ類などの観察 ●問 日本野鳥の会宮古支部・関川 (☎ 624725)

▼新春防災祈願たこ揚げ

●(回)1月12日(日)午前10時〜正午(場)田老灣みなと公園●(内)新防潮堤南側上でたこ揚げを行い、防災祈願を行う。お汁粉お振る舞い(午前11時30分から先着30人)もあります●(対)どなたでも●(問)NPO法人津波太郎(☎)090・7002・0915)

▼2025年新春トークショー「福寄屋 瀧太衛門と御年玉アワー」

●(回)1月12日(日)午後1時〜2時30分
●場市民交流センター1階交流プラザ
●内語り・踊り・室古辯べんの歌など●¥無
●料●閨福寄屋・中川(公)773244)

▼仙台育英高校野球部監督による新春

講演会『失敗から学ぶ』伝わる言葉』
● 回 1月22日(水)午後3時〜4時30分
場 浄土ヶ浜パークホテル ● 師 須江航 ●
¥無料 ● 問 宮古法人会事務局 (☎ 63) 1
(214)

▼岩手労働基準協会宮古支部の催し

《足場の組立等の業務特別教育》
● ① 2月7日(金)午前9時～午後4時 ●
● ② 30人 ● ￥10715円 ● ③ 1月24日
● ④ 金まで

《職長・安全衛生責任者教育》

● 2月13日(木)・14日(金)午前9時〜午後5時 ● 30人 ● ￥17600円 ● 期
1月30日(木)まで

《共通》※詳しくは右手労働

●場・間 岩手労働基準協会宮古支部
（☎・FAX 024906）



〔広告〕

うみねこ鍼灸接骨院



【休診日】 日曜終日・木曜午後
※祝日の休診日は右記QR参照
〒027-0076 宮古市栄町1-40-1
☎0193-64-5855



▼「三陸復興国立公園陸中海岸北部地域。パークボランティア」募集

●内施設などの維持管理、植物調査などを行う。詳しくは環境省ホームページをご覧ください（下記QRコード）●期1月31日(金)まで●申メール●問環境省三陸復興



▼【こころの電話相談】フリーダイヤル

0120 • 018 • 570

●**回**毎週土曜日午後4時〜8時（最終日2月15日**土**）●**因**どんな内容でもお聴きします。一人で悩まず、お電話ください●**対**どなたでも●**問**日本産業力ウンセラー協会東北支部若手県運営部

● 健康相談日程

感染症予防に努めながら、血压測定、個別相談などを実施します。お気軽にお越しください。なお、健康手帳をお持ちの方はご持参ください。

問 新里保健センター（☎72-3500）

地域	期日	時間	会場	内容
新里	1/21(火)	10:00～11:00	新里保健センター	▶ 血压測定、個別相談、握力・足指力測定 ▶ 講話「フレイル予防」

● 母子健康手帳交付

医療機関から妊娠届出書をもったら、妊娠11週までに母子健康手帳の交付を受けましょう。来所を希望する保健センターなどに事前予約をお願いします。なお、妊産婦医療費受給者証の交付は、市総合窓口課医療給付係(市役所1階)または田老・新里・川井の各総合事務所で行います。

問 市こども家庭センター母子保健係（☎68-9121）

● ノロウイルスによる食中毒を予防しましょう

令和5年度に発生した食中毒のうち、ノロウイルスによる食中毒は、総事件数1,021件中163件（16.0%）、総患者数11,803人中5,502人（46.6%）となっており、患者数では食中毒の原因の第1位となっています。

ノロウイルスには次のような特徴がありますので、手洗いや食品の取扱いなどに十分気をつけてください。

【ノロウイルスの特徴】

- (1)いつ発生するか 1年を通じて発生しますが、特に秋から冬にかけて多く発生します
- (2)どんな症状か ウイルスが体内に取り込まれてから24～48時間で発症し、吐き気、下痢、腹痛、嘔吐、発熱（38℃以下）などの症状が出ます
- (3)どのように感染するか ノロウイルスを含む食品を食べる、ノロウイルスに感染した人の手などを介してウイルスが付いた食品を食べる など
- (4)どんな食品が原因となるか カキなどの二枚貝が多い傾向にありますが、ほうれん草のおひたし、サンドイッチ、ロールケーキ、餅などでも、食中毒が発生しています
- (5)どのように予防するのか
 - ①加熱が必要な食品は、中心部までしっかり加熱しましょう（中心温度85～90℃で90秒間以上）
 - ②食品取扱者や調理器具などからの二次汚染を防止しましょう
 - ③トイレの後、調理する際、食事の前には石けんと流水でよく手洗いし、清潔なタオルまたはペーパータオルで拭きましょう
 - ④嘔吐物や糞便などの汚物は、適切に処理しましょう（次亜塩素酸ナトリウムや加熱による処理が有効）

※消毒用エタノールは、ノロウイルスに対して十分な消毒効果が期待できません

問 宮古保健所環境衛生課食品医薬品チーム（☎64-2218）



認知症カフェ

認知症の人やその家族、認知症について関心のある人などが集まり、認知症について学んだりおしゃべりをする場所です。介護の相談もできますので、気軽にご参加ください。

● 認知症の人と家族の会主催 認知症カフェ「ほっこりカフェ」

問 1月15日(水)午前10時～11時30分

場 市民交流センター2階多目的ホール

内 ①ミニ講話「食事と栄養のあれこれ」②おしゃべり

問 市介護保険課いきいきライフ推進室（☎68-9126）

介護家族のためのリフレッシュの会

家族介護者としての思いや悩みを共有しながら、心身ともにリフレッシュすることを目的とした会です。この機会に日頃の介護の状況を話してみませんか？

問 1月17日(金)午後1時～2時30分

場 市民交流センター1階会議室3

内 リフレッシュ「心を整えるぬり絵」、情報交換、介護相談

対 自宅で介護をしている人、これから介護を始める人

料 無料

期 1月16日(木)まで

問 市介護保険課地域包括支援センター（☎68-9086）

休日急患診療所、祝日当番 歯科医療機関の診療日

●休日急患診療所

感染症対策のため、発熱などの症状がある人は、予約制での診療となります。当日電話で予約してください。

■診療日 1月の毎週日曜日と1日(水)、2日(木)、3日(金)、13日(月)

■受付時間 午前9時～午後5時

内 【午前】発熱などの症状がある人のみ診療(要予約)

【午後】内科・外科の応急的な診療(発熱などの症状がある人を除く)

問 休日急患診療所(西町一丁目6の2、☎64-0113)

●祝日当番歯科医療機関

救急患者を対象に歯科診療をします。電話をしてから来院してください。

問/当番医療機関

▷1月13日(月)午前9時～午後3時/佐原歯科医院(佐原三丁目4の1、☎64-6688)

●献血でつながる“いのち”～皆様のご協力を～

400ミリ献血のみ実施します。献血は、命を救うために欠かすことのできない大切なボランティアです。

■献血できる人 体重50kg以上の、17歳から69歳までの男性と18歳から69歳までの女性
※65歳以上の人は、60歳から64歳までに献血経験がある場合に限りま

問 市生活課生活安全係(☎68-9109)



期日	実施時間	献血会場	住 所
1/29(水)	10:00～11:00	新里総合事務所	茂市2の112の1
	13:00～14:00	宮古税務署(宮古合同庁舎)	小山田一丁目1の1
	15:00～16:30	市上下水道部庁舎	長町一丁目2の1
1/31(金)	9:00～11:30	宮古消防署	五月町2の1
	13:30～16:00	三陸病院	板屋一丁目6の36

●県立宮古病院「市民公開講座」

地域住民を対象とした「がん」に関する講座を開催します。

問 1月25日(土)午前10時30分～午後0時30分

場 市民交流センター2階多目的ホール

内 ①「がん治療について(アドバンス・ケア・プランニングとの関わり)」②「がん薬物療法への薬剤師の関わり」③「『がんになっても地域で暮らす』を支える看護師の関わり」

師 ①県立宮古病院 副院長 藤社勉

②同院 薬剤師 石曾根英恵

③同院 乳がん看護認定看護師 古澤優子

¥ 無料

他 事前申し込みは不要です

問 県立宮古病院地域医療福祉連携室(☎62-4011)



●認知症サポーター養成講座受講者募集

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を地域で見守り、無理なくできる範囲で支援を行う人です。認知症になっても安心して暮らせる地域づくりをめざして、認知症サポーター養成講座を開催します。あなたも認知症サポーターになりませんか？

問 1月22日(水)午前10時～11時30分

場 市民交流センター1階会議室1・2

対 認知症に関心のある人

人 20人/¥ 無料

期 1月21日(火)まで

他 参加者にはテキスト「認知症を学び地域で支えよう」と認知症を支援するサポーターの目印として「サポーターカード」を配布します

問 市介護保険課いきいきライフ推進室(☎68-9126)



妊娠中の人や赤ちゃん・子ども向けの催しなど
子育てに関する情報を紹介するページです

BABIES & CHILDREN'S ROOM

子育て情報

特【※1】バスタオル【※2】上履き【共通】飲み物は、適宜ご持参ください

子育て支援センター「にこにこルームみやこ」（小山田保育所内、☎62-0884）

●開設日＝毎週月～金曜日 ●開設時間＝午前9時～正午、午後1時～3時（午前のみ園庭・ホール利用可）

催し名	日時	場所	内容など	対象児
赤ちゃんサロン【※1】	9日(木)10:00～11:00	市民交流センター2階 運動スタジオ1・2	手遊び、ふれあい遊び、お正月遊び、お話 ほか	3～12カ月
キッズ田老	16日(木)10:00～11:00	田老公民館		0～6歳
ぽかぽかランド【※2】	23日(木)10:00～11:00	市民交流センター2階 運動スタジオ2		1～6歳
ふれあい広場「にこにこ」	29日(水)10:00～11:00	市民交流センター2階 ふれあい広場	手作りおもちゃを作ろう、絵本の読み聞かせ	0～6歳

つどいの広場「すくすくランド」（うみまちひろば（宮古市地域創生センター内）、☎63-8061）

●開設日＝毎日 ●開設時間＝午前10時～午後5時

催し名	日時	場所	内容など	対象児
赤ちゃんのつどい、絵本の読み聞かせ【※1】	10日(金)11:00～11:45 ※(期)＝9日(木)まで	うみまち ひろば	みずき飾りをつくろう、絵本の読み聞かせ	3～12カ月
親子ふれあい遊び、絵本の読み聞かせ	14日(火)10:30～11:30 ※(期)＝13日(月)まで			1～6歳
保護者向け講話会	25日(土)10:30～11:45 ※(期)＝23日(木)まで		乳幼児安全法短期講習「乳幼児の心肺蘇生法・異物除去」について 師 久保純子	0～6歳
健康相談会	27日(月)11:00～11:45		スプーンとはしの教え方について 師 市こども家庭センター保健師	

つどいの広場「ひよこクラブ」（認定こども園宮古ひかり内、☎62-6845）

●開設日＝毎週月～土曜日 ●開設時間＝午前9時～午後2時

催し名	日時	場所	内容など	対象児
ひよこルーム ※(期)＝4組	14日(火)9:00～11:00 ※(期)＝10日(金)午後2時まで	ひよこ クラブ (宮古ひかり)	子育てについて気軽に相談してみませんか？ 師 市こども家庭センター職員	0～6歳
アンパンマンと大きなにんじん	21日(火)10:45～11:00		みんなが大好きなアンパンマンのお話	

つどいの広場「のびっこクラブ」（認定こども園そけい幼稚園内、☎62-8678）

●開設日＝毎週月・水・金曜日 ●開設時間＝午前9時～正午、午後1時～3時

催し名	日時	場所	内容など	対象児
12月・1月の誕生会	22日(水)10:30～11:00 ※(期)＝15日(水)午後3時まで	のびっこクラブ (そけい幼稚園)	みんなで誕生月のお友だちをお祝いしよう	0～6歳
ホールで遊ぼう！【※2】	27日(月)10:15～11:30		蹴って・掴んで・ジャンプ	1歳半～6歳



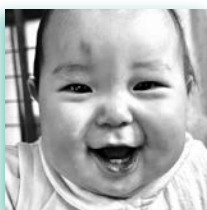
HAPPY BIRTHDAY



町田陽音ちゃん
1歳になりました
笑顔のかわいいおと
ちゃん。たくさん食べて
笑って大きくなろうね☆
(家族)



小堀内朝環ちゃん
1歳になりました
朝環は私達の宝物☆。キ
ラキラの笑顔が大好きだ
よ！元気で思いやりのあ
る人に育ってね (家族)



中道凧々羽ちゃん
1歳になりました
ななちゃん、お誕生日お
めでとう！我が家の癒
し担当。姉兄にもまれな
がら強くなれ〜♥ (家族)



高辻りんちゃん
1歳になりました
お誕生日おめでとう！
これからもすすく育っ
てね。宮古をたくさん楽
しもう！ (家族)



畠山椰彩ちゃん
1歳になりました
生まれてきてくれてあり
がとう。これからも可愛
い椰彩の笑顔をたくさん
見せてね♥ (家族)



豊間根 壘ちゃん
2歳になりました
るいってかわいいね♥
おめでとうだいすき♡
(ぜん兄)



畠山来煌ちゃん
2歳になりました
2歳のお誕生日おめでとう
ぎ！浜の娘!! これからも色
んな事沢山楽しんで行こう
ね愛してるぞー! (家族)



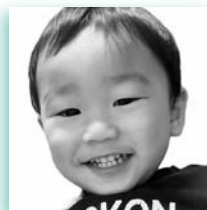
渡辺りこちゃん
2歳になりました
りこ♡ 2才誕生日おめで
とう♡産まれてきてく
れてありがとう♡ (家族)



千葉暁星ちゃん
2歳になりました
お誕生日おめでとう♡
暴れん坊のアケ怪獣!!
沢山食べて大きくなって
ね! 大好きだよ♡ (家族)



木川流稀ちゃん
2歳になりました
るき、2さいおめでとう。
おっきくなって、うたが
上手になったね!
(にいに達)



中村 友咲ちゃん
2歳になりました
2歳誕生日おめでとう!
これからもたくさん色ん
な所に行っていっぱい
遊ぼうね! (家族)

HAPPY BIRTHDAYの掲載について

※応募者多数の場合は、初掲載の子どもを優先します

- 対 2月生まれの2歳以下の子ども
申 掲載希望フォーム(右記QRコード)
期 1月7日(火)まで
問 市企画課広報係 (☎68-9065)



じっくり縄文体験調理編 「どんぐりクッキーを作ろう!」

- 回 1月26日(日)午後1時30分~3時
内 どんぐりクッキー作りと試食、縄文人の食
についての解説
対 小学生以上(小学生は保護者同伴)
人 20人程度
料 無料
申 電話
期 1月4日(土)午前9時から
他 当日の縄文体験は休止します。
場・問 崎山貝塚縄文の森ミュージアム (☎65
-7526)



お子さんが生まれた世帯の皆さまへ 歳末たすけあい運動寄付金「在宅者配 分」申請期間延長

- 対 令和5年12月2日から令和6年12月1日ま
でに出生した子がいる世帯
申 ①市社会福祉協議会へ電話またはメール②
お住まいの地区の民生委員・児童委員へ電話
期 1月15日(水)午後5時まで
他 期限後の申請には配分できませんのでご了
承ください。
問 市社会福祉協議会地域福祉課 (☎77-3061、
✉chiiki-m@miyako-syakyo.or.jp)



子育て支援情報をモバイルメールで配信中(毎月25日)



優良勤労青少年の推薦をお待ちしています

..... 宮古地域雇用対策協議会

同会では、青少年の雇用安定事業の一環として、他の模範となる優良勤労青少年を事業主に推薦いただき表彰しています。

■推薦基準

- ①令和6年12月1日時点で満30歳未満であり、同一事業所に3年以上勤務している者
- ②勤労意欲が旺盛で、職場の先輩・同僚から信頼されている者
- ③同一事業所に永続的に就業見込みのある者
- ④過去に同表彰を受けたことがない者

期 1月17日(金)まで

問 宮古地域雇用対策協議会（宮古公共職業安定所内、☎63-8609）

ミツバチを飼う人は飼育届を忘れずに！

..... 宮古農林振興センター

ミツバチを飼育する人は、趣味で飼育する人を含め、蜜蜂飼育届を県に毎年提出する必要があります。

令和7年1月1日(水)現在の飼育群数や年間の飼育計画などを記載して提出してください。蜜蜂飼育届は、県ホームページ（右記QRコード）からダウンロードするか問い合わせ



ください。

期 1月31日(金)まで

問 宮古農林振興センター（宮古地区合同庁舎3階、☎64-2214）

起業家育成交流会

..... 岩手県中小企業団体中央会

回 1月29日(水)午後1時30分～3時30分

場 陸中ビル3階大ホール

内 【講演①（45分）】「県北地域で地域コミュニティの場づくりと地域らしさを形にする『カフェ里やま』の経営」／師 UDKリエーション代表・戸田清志
 【講演②（45分）】「デジタル技術に対応した人材育成事業による起業と、地方におけるデジタル技術を活用した事業展開の可能性について」／師 (株)興縁代表取締役・阿部拓磨（協同組合ITソリューションサービス代表理事）

※終了後、交流・意見交換会（30分）も行います

対 起業を検討・予定している人、関心のある人、起業間もない人、起業支援関係者

人 100人

料 無料

用 メール・ファクス など

※申込書は市ホームページ（右記QRコード）からダウンロードできます

期 1月27日(月)まで

問 岩手県中小企業団体中央会連携支援部 新井田・佐藤（☎019-624-1363、FAX019-624-1266）



国民年金基金制度のご案内

..... 全国国民年金基金東北支部

国民年金基金は、自営業の人やその家族、学生などの国民年金の第1号被保険者の人々がゆとりある老後を過ごすための公的な制度です。

65歳から生涯受け取ることができる終身年金が基本ですので、老後の生活に備えることができます。

掛金は、全額が所得から控除できるので、所得税と住民税が軽減されます。受け取る年金も公的年金等控除の対象になります。

万が一早期に亡くなったとき、家族に遺族一時金が支払われますので、掛け捨てにはなりません。

加入時の掛金額と年金額は変わりません。

加入後も掛金の額を口数単位で増減できます。

詳しくは、全国国民年金基金ホームページ（右記QRコード）をご確認ください。



■加入できる人 国民年金に加入している

20歳以上60歳未満の人および60歳以上65歳未満の人や海外に居住されている人で国民年金に任意加入している人

問 全国国民年金基金東北支部（☎0120-65-4192）

宮古市内の交通事故件数 （11月1日～30日）

■交通事故件数 ▷人身事故＝4件▷死亡者＝1人
 ▷負傷者＝3人▷物損事故＝57件

※日が暮れる時間が早くなりました。ドライバーは早めのライト点灯を心がけ、歩行者は反射材の着用を心がけましょう

問 宮古警察署（☎64-0110）

おめでた おくやみ

11/29～12/11（届け出順・敬称略）

○生まれた赤ちゃん○

大棒絢仁（あやと）	田鎖四（貴範）
里館 季（とき）	近内六丁目（淳）
山崎珀柊（はくと）	弘川（俊樹）
小成唯楓（ゆいか）	嶋崎町（泰正）

♡結婚したお二人♡

畠山幸喜・土屋莉花＝小山田二丁目

■亡くなった方■

中居サタ子	(97) 和井内	大薦 剛	(79) 崎山二
長門サタ	(82) 田鎖一	藤田淳一	(59) 松山
大森茂雄	(75) 根市	畠山真一	(94) 摂待
佐藤 弘	(88) 榎内	佐々木ノリ	(94) 榎内
褒岩藤一	(92) 川井	桂 義弘	(67) 佐原三丁目
古館智治	(63) 八木沢	大須賀 照	(96) 熊野町
花坂良子	(90) 愛宕二丁目	前川幸子	(80) 早稲枈
鈴木京子	(83) 弘川	鈴木良子	(93) 磯鶏三丁目
前川誠吾	(93) 小田代	田澤健男	(87) 榎内
米田晴美	(68) 臺目	佐々内オトヨ	(83) 茂市
内田瑛子	(84) 館合町	佐々木ハナ	(90) 臺目
小笠原一枝	(88) 西町二丁目		

※住所については、行政区または土地の名称で記載しています

お知らせ

- 宮古市役所 ☎62-2111
(宮町一丁目1の30、イーストピアみやこ内)
- 田老総合事務所 ☎87-2111
- 新里総合事務所 ☎72-2111
- 川井総合事務所 ☎76-2111

人口と世帯

※12月1日現在
※()内は前月との比較

人 口	男	女	世 帯
45,712人 (-73)	21,927人 (-38)	23,785人 (-35)	22,454 (-37)

人口のうごき

※11月1日～30日

出 生	死 亡	転 入	転 出
17人	69人	45人	66人

小・中学校入学予定者の指定校変更申請を受け付け

市学校教育課

令和7年度市立小・中学校入学予定者がいる保護者に、1月中旬までに入学先の学校名などが書かれた「学齢児童生徒就学通知書」を送付します。

指定校は入学予定者の住所に基づいて指定します。事情によって、指定校以外への就学を許可する場合があります。変更を希望する人は申請してください。

■申請期間 1月8日(水)～22日(水)午前8時30分～午後5時15分

持 学齢児童生徒就学通知書

他 期間内に申請できない人は連絡してください。早めの申請にご協力願います。

問 市学校教育課学校教育係(市役所3階、☎68-9116)

令和6年度第3・4回消防設備士試験

消防試験研究センター岩手県支部

回 【第3回】2月22日(土)【第4回】3月1日(土)

■説明開始時間 午前9時30分、午後2時(試験の種類によって異なります)

場 【第3回】丸谷興務店株式会社(奥州市)ほか【第4回】盛岡市総合福祉センター(盛岡市)ほか

■願書配布場所 宮古消防署、田老・新里・川井分署※電子申請も可(右記QRコード)

期 1月7日(火)～14日(火)(当日消印有効、電子申請は午後11時59分締切)

問 消防試験研究センター岩手県支部(〒020-0015盛岡市本町通1の9の14MEZY本町通ビル5階、☎019-654-7006)



水木高志さんが繰り上げ当選

関口正峰議員のご逝去に伴い、水木高志さんが市議会議員に繰り上げ当選されました。

問 市選挙管理委員会事務局(☎68-9123)

水木 高志(八木沢・50歳)
(任期:令和8年4月30日まで)
※住所・年齢は1月1日時点

市の競争入札への参加資格審査申請を受け付け

市契約管財課

市が発注する工事、建設関連業務、物品の売買・役務の入札や見積もりに参加を希望する事業者の資格審査申請を受け付けます。

【市営建設工事・建設関連業務の新規申請】

■有効期間 令和7・8年度

【物品売買・役務の新規申請】

■有効期間 令和7～9年度

【共通】

⚠ 現在名簿に登録されている事業者も申請が必要

■提出方法 申請書を持参または郵送。申請書は市契約管財課(市役所3階)で配布するほか、市ホームページ(右記QRコード)からもダウンロードできます。

■提出部数 1部(書類はA4ファイルにとじる)

■受付期間 2月3日(月)～28日(金)

■提出先・問 市契約管財課契約検査係(〒027-8501住所不要、☎68-9070)

宮古市立地適正化計画を策定・公表しました

市都市計画課

市は、暮らしやすく持続可能なまちづくりを目指すため、令和6年12月27日に同計画(右記QRコード)を策定・公表しました。

居住の誘導と都市機能の誘導に関する新たな届出制度も始まっています。詳しくは、市ホームページ(右記QRコード)をご覧ください。

問 市都市計画課まちづくり推進係(☎68-9108)

令和7年宮古市消防団消防出初式

宮古消防署 ほか

回 1月19日(日)午前10時～11時50分/場 宮古消防署

内 部隊編成、開会、観閲、分列行進、閉会

【消防団員募集】市消防団は、住民の生命・身体・財産を災害から守るために日夜問わず活動をしています。興味のある人はお気軽にご連絡ください。

問 宮古消防署(☎62-5533)、田老分署(☎87-2545)、新里分署(☎72-2011)、川井分署(☎76-2110)

【広告】

住まいのことなら何でもお任せください

豊

ふすま

クロス

宮古市
プレミアム
商品券
登録店

建具

網戸

リフォーム



障子・クロス・カーテン
「リフォーム」ご相談下さい

Tel.0193-62-3416

宮古市板屋4丁目5-23【営業時間】AM8:00～PM7:00

有限会社 上田豊店

宮古第一病院 脳神経外科・脳神経内科 外来診療開始のお知らせ

この度、宮古第一病院に脳神経外科・脳神経内科を新設することになりました。特徴は、脳や脊髄・末梢神経はもちろん、それらに関連する各種疾患、類似の病気など幅広く診療を行います。具体的には、改善しない頭痛・めまい・しびれ・認知症・意識消失・顔面や手足のけいれん・ふるえ、メンタルなどが中心となります。

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土
午前受付時間/8:30～11:00	○	○	○	○	○	○
診療開始/9:00～	○	○	○	○	○	○
午後受付時間/13:30～15:30	○	○	○	○	○	○
診療開始/14:00～	○	○	○	○	○	○

※休診日…土・日・曜日、祝日、お盆、年末年始 ※金曜日は午後休診です

青春リハビリテーション

宮古第一病院

宮古市保久田8-37

TEL0193-62-3737

スタジオから

新年あけましておめでとうございます。
皆さまいかがお過ごしでしょうか。
今回は、みやこハーバーラジオの聴取方法を紹介します。

みやこハーバーラジオは、周波数82.6MHzで放送中です。川井地域の方は、ケーブルテレビの11チャンネルでも生放送と自主制作番組が楽しめます。パソコンやスマートフォンをお持ちの方は、インターネットを利用し全国どこでも放送を聴取できます。また、同ラジオのホームページからは、サイマルラジオへもアクセスが可能で、日本各地の登録局の放送も聴くことができます。

これら以外にも、スマートフォンの無料アプリ「リスラジ」は、AndroidのスマートフォンでもiPhoneでも利用できます。ぜひ「Listen

Radio」で検索してみてください！

ここまで紹介してきた内容を、帰省したご家族や友人にも、ぜひ紹介してくださいね。

みやこハーバーラジオは、今年も「あなたのとなりに」をキャッチフレーズに、市民の皆さまに寄り添った放送をお届けします。今年もみやこハーバーラジオをよろしくお願いします。

●「みやこハーバーラジオ」放送中！

FMラジオ【82.6MHz】

●インターネットの「リスラジ(ListenRadio)」や「サイマルラジオ」でもお聴きいただけます。

スマートフォンでは、無料アプリ「リスラジ(ListenRadio)」をダウンロードし聴くことができます。

※川井地域は川井テレビ(11ch)で放送中

●X(旧Twitter)アカウント「@miyakofm」

●Instagramアカウント「miyako_harbor_radio」

●お便り・ファクス・メールお待ちしております

〒027-0076 宮古市栄町4番地 三陸鉄道本社1階

みやこハーバーラジオ宛て

FAX77-3936 ☎826@miyakofm.com

☎ 宮古エフエム放送(☎77-3399)

田老公民館ゆうゆう講座 郷土のおやつ② ～人参入りひゅうず作り に挑戦～

- 日 1月30日(木)午前10時～正午
- 師 市食生活改善推進員
- 対 おおむね60歳以上の人
- 人数 先着9人
- 料 300円(材料代)
- 持 エプロン、三角巾、マスク
- 申 電話
- 期 1月25日(土)まで
- 場・問 田老公民館(☎87-2976)



一緒に楽しく、おいしい“ひゅうず”を作りましょう！

俳句に親しむ

季題「初電話」^{はつでんわ}「初景色」^{はつげしき}

さいとう白沙 選

【特選】

遠洋へ日付けの変わり初電話

北村克哉

評 Ⅱ 時差のある海域で漁を

している人へのハッピー
ニユーイヤー。大漁と

無事を祈って。

三鉄の一輛列車や初景色

撰待初子

評 Ⅱ 新年を迎え、見慣れ

た風景も輝いて見え
る。感動は句作の原

【入選】

初電話パティシエ修業の息子より

小野寺美智子

昇る日やうみねこ丸より初電話

齋藤敏通

大橋に仰ぐ青空初景色

坂下安紀

船よりの浄土ヶ浜や初景色

佐々木勝幸

堂々と遠早池峰や初景色

武田義雄

初電話どなたかしらと胸弾む

富野イク子

合掌の能登の方位や初景色

中村 薫

ご無沙汰のお辞儀をしつつ初電話

山崎榮治

◆次の季題「寒鴉」「春を待つ」※1月7日(火)消印有効

◆応募は一人3句までです。◆いただいた句を添削することがあります。◆はがきまたは封書で、句のほかに住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書いて、〒027-8501(住所不要)宮古市役所「広報みやこ」係へ応募してください。◆今回の投稿者は28人でした。ありがとうございました。

【選者より】○季題は一句に一つが基本です。傍題も可とします。

○住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書いてください。○小中高生の作品歓迎。

◇選者詠「年酒酌む二十歳となりし子を囲み 白沙」

近内中村遺跡の知って欲しい「すごいこと」

市教育委員会文化課 編

崎山貝塚縄文の森ミュージアムでは、今月11日(土)から3月16日(日)まで、企画展「近内中村遺跡の聖なる世界」を開催します。この遺跡が全国的に有名な遺跡であることをご存知でしょうか。30年近く前に発掘された巻貝形土器は新聞やテレビで紹介され、海を渡って大英博物館でも展示されました。企画展では、特に注目される縄文時代後期の終わりと晩期にスポットを当てています。

ここでは、調査成果の一つを紹介します。左の写真は、直径5㍍ほどの大きさを石を輪のように並べた3,000年前の遺構です。中心には石を囲み、中には土器が埋められていました。同じような遺構は他にも、石皿と呼ばれる道具を立てたもの(写真右)や列状に並べたものがあり、ツキノワグマの牙に穴を開けた装飾品が近くで見ついている遺構もあります。これは、祈りを捧



石を輪のように巡らせた「環状配石遺構」

げるムラ共同の祭祀場と考えられています。

また「墓域」と呼ばれる、ムラの集団墓地も発見されました。東北地方で縄文時代晩期に栄えた亀ヶ岡文化は、墓域・祭祀場が顕著であるムラが作られたという特徴があります。近内中村遺跡は、その文化を知る上で欠かすことのできない遺跡といえます。

企画展では皆さんに知ってほしいことを発掘調査の写真、土器や土偶などの出土品を交えて紹介しています。この機会に近内中村遺跡に関心を寄せてみてはいかがでしょうか。



石皿(丸く囲んだ部分)が立てられた配石遺構

黒森神楽 舞立ち神事・舞初め

黒森神楽南廻り巡行の舞立ち行事を行います。

回 1月3日(金)

㊦/場/内

【巡行舞立ち神事】午後1時/黒森神社境内/権現舞

【舞初め神楽公演】午後3時/山口公民館/シットギ舞込み・山の神舞 など

問 市文化課市史編さん室 (☎62-6447)

川北輝のメディアアート展 in Miyako

回 2月8日(土)・9日(日)・11日(火)午前10時～午後5時(11日は4時まで)

内 メディアを活用し、アーティストの世界観を表現したアートです。作品を見るだけでなく、実際に触れたり動かしたりして、子どもも大人も楽しむことができます。

¥ 500円(未就学児は無料)

■チケット販売場所 市民文化会館、かんの書店本店(1月8日(水)販売開始)

場・問 市民文化会館 (☎63-2511)

【広告】

広報みやこでは、掲載を希望する広告を随時募集中です。詳しくは、市ホームページ(<https://www.city.miyako.iwate.jp/gyousei/soshiki/kikaku/9/1/1455.html>)をご覧ください。

■規格 縦45㍍×横81㍍

問 市企画課広報係(市役所4階、☎68-9065)





おいしいグルメをおあげんせ♪ みやこ“冬の味覚”イベントリレー！

第45回宮古市田老鮭・あわびまつり

同イベントは11月24日、田老野球場駐車場で開催され、約4,800人が来場しました。

会場には、姉妹都市である八幡平市のブースなどが出店。ステージでは、田老一中太鼓や神風宮古流星海と紅翔連（奥州市）、演歌歌手の笛吹も香さんが会場を沸かせました。

人気のあわびとり体験では、参加者が器用に鉤を使ってアワビを捕っていました。

八木輝紫くん（滝沢市、8）は「専用の鉤にアワビをひっかけるのが難しかったけど楽しかった。お刺身にして食べたい」と笑顔で話しました。

第53回宮古鮭まつり

同イベントは12月1日、宮古市魚市場で開催され、約2,400人が来場しました。

新巻鮭やサケ汁のほか、新潟県村上市の伝統食「塩引鮭」などの販売ブースが設けられ、来場者が長蛇の列を作っていました。

また、初めて行われた「新巻鮭作り体験」では、サケをさばいて塩を塗り込む工程を体験。原口尚志さん（長崎県、65）・聖羅さん（33）親子は「難しい印象だったがきれいに作ることができた。完成が楽しみで、家族でお正月に食べたい」と充実した表情で話しました。



神風宮古流星海と紅翔連の演舞は笑顔満点！
※①・③→鮭・あわびまつり、②・④・⑤・⑥→鮭まつり

新巻鮭は頭を上、塩引鮭は頭を下にして吊るします

記念撮影をする原口さん親子。「サケ（鮭）をさけ（酒）と味わいたい！」とにっこり♪

目の不自由な方に広報などのCD（デジタル）を無料で貸し出しています（市社会福祉協議会 ☎64-5050、FAX64-5055）。

耳の不自由な方など記事への問い合わせが電話だと難しい方は、市企画課広報係へファクスまたはメールで問い合わせください。

【ファクスでの問い合わせ】
FAX63-9114

【メールでの問い合わせ】
info@city.miyako.iwate.jp

▼「宮古の農業まるごと体験」りんごの収穫を取材（表紙・目次参照）。抽選で選ばれた市民21人が参加し、収穫のコツや美味しさを、慎重にりんごを選ぶ姿は非常に微笑ましく、笑顔が絶えない収穫体験でした。「高い位置にあるりんごが取りたい！」と精一杯背伸びして、自分の力で収穫したりんごは格別な美味しさだろうな。と思っただけで、一枚です（表紙）。

▼第53回宮古鮭まつりを取材（上記参照）。開場前から1000人ほどの行列ができ、鮭を買い求める多くの方で大盛況。また「新巻鮭作り体験」には県内外から参加者が集まり、1人1匹の鮭を丁寧に捌いて塩を塗り込んだりしました。私も、見たり食べたりしたことはあっても、作り方を聞くのは初めて。驚きや発見が多い取材でした。それにしても、サケ（鮭）と「さけ（酒）」って良い響きだなあ。【秀】

編集後記